

志高錬成

～志を高く持ち、
よりよい成果を得るために、
粘り強く自分を鍛える～



令和6年11月5日 7号

佐久市立浅科中学校 文責：俵

【探究総合の公開授業がありました！！】

11月1日(金)、本校の探究総合「ふるさと浅科」の全校での取り組みを、全県の先生方に公開する授業がありました。4月から、共同研究者としてご指導いただいている信州大学教育学部附属長野校統括長の北澤嘉孝先生をはじめ、長野県内から24名の先生方が授業を見に来てくださいました。1学年は、「地域からの刺激を元に、自分の考えと問いの更新を目指して」、2学年は、「『働く』に関する自己更新と新たな問い・これからの生活へ」、3学年は「一つ区切りの中間発表～お世話になった地域の方々への発信～」ということで、授業を行いました。

生徒の皆さんは、グループや個人で、今までにもった問いや課題に取り組んできました。自分で解決したい地域や社会の問題点に、どう向き合っていくかという課題や問いをもつことはとても難しいことですが、予測不能なこれからの社会を、自分らしく生き抜いていくために必要な力とされています。このあと、今年度の50時間探究総合の学習としては、まとめの時期に入っていきます。自分が考えたふるさとの浅科や佐久について、どんな学習ができたかを振り返ってまとめて、今後の探究につなげていきましょう。



研修の中でも話題になったのですが、昨年度、全校配付された「第4次長野県教育振興計画」というものをご存じでしょうか。長野県が目指す、探究県長野について構想が描かれています。裏面に載せますので、参考にご覧ください。県のホームページからもカラーで見ることができます。

【移動鑑賞音楽会 ジャズを味わう】

10月11日(金)、体育館がコンサートホールになりました。JOY SOUND COMPANYとクラリネットゲスト奏者の皆さんのライブを楽しみました。知っている曲は何曲ありましたか？私は、最後アンコールで演奏してくださった「ルパン三世のテーマ」がノリノリで楽しかったです。また、コンサートのはじめの方で演奏された「アメイジンググレイス」は、ソロのクラリネットの音色に癒やされました。演奏はもちろん、楽器の紹介をしてもらったり、ジャズのアドリブについて教えてくださったり、体験では、生徒を代表して、各学年から2～3名がステージに上って演奏してくれたりしました。メンバーの方のお仕事経歴から音楽家のキャリアについても学ぶことがあったのではないのでしょうか。大変楽しいひとときになりました。



【人権講演会 医療記者 岩永直子さん】

10月29日(火)、参観日に合わせて人権講演会を実施しました。たくさんの保護者の方が参加してくださいました。「生きるのがしんどくなったらどうする？医療記者が見てきた人権問題」と題して、生徒たちに問いかけながら熱心にお話をしてくださいました。質問に答えてくれた生徒の皆さんの答えの内容に感心したものもありました。後期の人権同和教育もしっかり学習して、すべての人が幸せに生きることができる社会をつくっていける一人になりたいですね。

